

高齢者の文字情報における講座（要約筆記付）

【支援金確定金額：30,003円 支援率：50%】

記入日：平成25年（2013年）5月7日

■どのような活動をしている団体ですか？

NPO千葉県中途失聴者・難聴者協会は、中途失聴者や難聴者を含む聴覚障害者の福祉を目指し活動している団体です。特に人生の途上で失聴または難聴になり、音声コミュニケーションが成り立たず喪失感に悩む人たちへのコミュニケーション方法の獲得や、社会への理解を求める啓蒙活動を中心に月例会などを行っています。耳マークの普及やコミュニケーショングッズの筆記ボードなど中途失聴者や難聴者のコミュニケーション支援補助用具の製作等にも力を入れています。



OHP（オーバーヘッドプロジェクター）
を使った文字提供の様子

■支援金をどのように活用されましたか？

たくさんの方が集まる場で、聞こえにくい人のために文字情報（要約筆記）の提供を行いました。

特に高齢による聴力低下は本人も気づかずにいます。そのための聞こえの保障は周囲の環境づくりが大事ですので、NPO法人として取り組みました。

今回は高齢者施設での入所者の説明会に文字情報（要約筆記）を提供しました。



話し手と読み手の様子

■事業を実施して、どのような成果がありましたか？

聞こえにくいために日ごろは不自由でも我慢をしていた入所の方々から「文字情報を見ることで説明内容がよく解り、参加者全員とも自由に交流できた」と感想が出されました。周囲の方々が聞こえにくいことの状態を把握できることにもつながり役に立ったと入所者や施設の職員さんからも感想が出されました。また高齢など体力や機能の衰えをカバーするためのひとつに、コミュニケーションにおいては文字で補完する必要性も理解されました。

■今後の活動の抱負について

この活動を通し、他者への連絡方法やコミュニケーションには音声だけでは不十分であることを広く訴え、そのための支援を続けていきたいと思えます。

■問い合わせ先：事務局長 鈴木 文恵（すずき ふみえ）

TEL：047-432-8039

E-mail：ccnk@kzd.biglobe.ne.jp